



## この試合の見どころ

チェント・クオーリ・ハリマ (CCH) はJFL昇格をチームの目標に掲げている。JFLは現在戦う地域リーグ (我々は関西リーグ) とJリーグの間に位置し、Jクラブとなるまでの門番ともいわれる。今回の対戦相手である飛鳥FCは昨年JFLを戦っていた。関西リーグから昇格を決め、一足先に我々の目指す舞台へ進んだものの勝利は遠く、最下位でこのリーグへ戻ってきた。

ひとつしか違わないカテゴリーとはいえ、この厳しさを経験しているか否かは、プレーの強度やここのメンタル面に大きく現れる。CCHにも年々JFLでのプレー経験を持つ選手が増え、頼もしい戦力が増した。新加入の小田島はその経験値を買われて副キャプテンに就任し、今季はリーグ戦全試合に先発出場。守備の安定感を高めるうえで欠かせない存在だ。

飛鳥との前期対戦は御所市民運動公園でのアウェイの一戦。直近の試合で得点を奪えていなかったCCHだが、結果は4-1の快勝。佐野監督も「確実に階段をのぼっていると実感できた」と評した90分となった。

後半に喫した1失点は悔やまれるものの、試合終了間際に追加点が決まった。このゴールの起点となったのが、この試合でCCHデビューを果たした途中出場の荻野。そのパスを受けて決めた西原もこれがCCH初得点となった。選手たちの自信を生み、底上げにもつながった一戦だった。

ただ、油断は禁物だ。8-9月は終盤に差し掛かったリーグで上位チームの熾烈な争いが続く。この飛鳥戦で前期の対戦のように爆発的な勝利を見せてくれるか。ホーム・日岡山で誰がヒーローとなり、勝利へ導くのか注目だ。(8月16日現在)



## 注目選手



### 小さな身体は CCHの精神的支柱

DF2  
末政翔大 選手

攻め寄る大柄な元Jリーガーを詰め将棋のように狙いどおり撃墜する小さく巨大なDF。練習生として金を払ってCCHでプレーを始め、ついに今年チームキャプテンに。とつとつと話すこの男の背中には、不可能を可能にするCCHの敢闘精神の象徴だ。

### 要塞CCHの 替え効かぬ司令塔

DF5  
小田島怜 選手



サッカーという「格闘技」にもっとも欠くことができない選手だ。ともすれば我を忘れそうになるファイター揃いのDF陣の中央で、チームに冷静な意思を与え続ける。DF位置やラインを調整し相手の攻撃を未然に消して無力化。闘わずして勝つ過去最強のCCHはオダジが作っている。



### 岩盤DFが放つ 必殺ロングスロー

DF13  
鵜飼亮多 選手

丸太のような体躯で相手を跳ね返し、相手チャンスをはじき返す。後半に投入されるとすべてのスローインを超ロングスローで必殺のチャンスに変える。サイドラインに並ぶ手拭きタオルが鵜飼の出番を予感させ、動悸が早まる。「腕王!」コールをみんなで。



## 3カメ生中継をスタート 会場でも手元エンタメを

スポンサーとして活動し始めた4年前に考えた。「幼稚園の運動会すら家族が何百人も来る。いわんや選手たちの人生を賭けたプレーがおもしろくないわけがない。観客が来ないなら伝わっていないだけだ」。

この推測は、練習や試合を見るたび確信に変わった。選手やルール、ゲームの機微を知るほどにフットボールはメチャクチャおもしろい。昨年秋の全国社会人サッカー選手権大会 (全社) では、PKでの敗戦にあまりの悔しさに全チームで泣いた。

自分の目から淹みたい涙が出るので驚いたが、一方じつはこのドラマが青森県の現場以外に伝えられないことも悔しかった。

ゲームを盛り上げるのは選手で、楽しい会場を作るのはスタッフの仕事。これにくわえ今季からはライブ中継動画にも力を入れた。

固定カメラ1台だけの貧相な撮影機器を、固定+移動の合計3台に増やした。決定機はスロー再生し、選手のクローズアップや名前・経歴表示を増やす。人生賭けた戦いを濃密に伝える。

オンライン観戦のためだけではない。選手たちがよりハイレベルのリーグに移籍するためにもよい映像は重要な材料になる。

思わぬ収穫もあった。YouTubeの中継はプレーから数十秒遅れて配信されるので、会場の観客はリプレーを見ながら観戦できるのだ。すでにJ1よりいい! 観戦しながらぜひ手元のスマホで中継を楽しんでほしい。



## アウェイチーム情報

### 飛鳥FC

橿原市を中心とした奈良県中部を拠点に活動する。地域に根ざしたクラブづくりを進めながら、Jリーグ参入を目指して活動している。今季からは、ファジアーノ岡山などで長くプレーした元Jリーガー後藤圭太氏が監督に就任。昨季は同じ関西リーグ1部で戦ったVELAGO生駒 (今季のIKOMA FC) を選手兼監督として率いていた。



### 要注意選手

GK4I 岡山昇太 選手

JFLを戦った飛鳥を知る数少ない選手の一人。反応の速さと思い切りの良い飛び出しを武器とする。2年前までCCHに所属し、在籍時には同じGKの石原と大の仲良しで、ともに昇格を目指した仲間でもある。今節は対戦相手として、久しぶりに日岡山のピッチへ帰ってくる。



## ミツがON THE HILLに

CCHが誇る韋駄天ウイング藤光翔君がON THE HILLで働きはじめた。飲食店経験もあり、エプロンをしてがんばっているのぜひカフェに会いに来てやってください。

(株)ムサシはモノづくり、飲食、イベントなど多様な仕事を用意できる。選手のセカンド・キャリアを探すこともクラブのクリエイティブな仕事になっていきそう。



直近のホーム戦

9/20 (日) 14:00

vs 守山侍2000

@日岡山公園グラウンド

ムサシオープンデパート朝市とコラボ開催! 詳細はクラブHP・SNSへ